

「日本内視鏡外科学会」理事会議事録

会員各位

日本内視鏡外科学会

日 時：2010 年 4 月 19 日（月）18：00～20：30

会 場：東京ステーションコンファレンス（東京）

出席者：北野正剛（理事長）、森川康英（会長）、星合 昊（副会長）、伊熊健一郎、大貫恭正、小澤壯治、黒川良望、小西文雄、坂井義治、土屋了介、出沢明、徳村弘実、馬場志郎、万代恭嗣、松田公志、松本純夫、森川利昭、山下裕一、渡邊昌彦（以上、理事）、大橋秀一、清水信義（以上、監事）、星野 健、塩田 充（以上、総会幹事）

委任状：若林 剛（理事）、谷川允彦、東原英二（以上、監事）

1. 2009 年度会計報告

星合 昊委員長より 2009 年度決算報告が示され、収入、予算ともにほぼ予算通りであり、黒字であったことが報告され、承認された。

2. 2011 年度予算案について

星合 昊委員長より 2011 年度決算報告の提示があり、会費の値上げが予定されていることから会費収入額が多くなっていることが説明され、承認された。

3. 法人化について

松本純夫法人設立委員長より予定していた全所得課税型への移行から、将来公益法人へも移行できるよう非営利徹底型の法人を目指すことに変更となったことが報告された。また、堤弁護士より定款案が示され、評議員が社員となること、理事の任期が 2 年となること、役員に顧問を加えたことなどが報告された。また、北野正剛理事長より副理事長として松本純夫理事が推挙され、承認された。また、臨時評議員会が 8 月 2 日（月）16 時～18 時に開催されることとなった。

4. 技術認定合格者

松田公志技術認定委員長より、各領域の合格者が発表され、

- 1) 泌尿器科 4 名、産科婦人科 4 名の認定希望者、産科婦人科 1 名の更新希望者が報告され、承認された。
- 2) 第 6 回技術認定（消化器・一般外科領域）審査結果が報告され、合格者 70 名が承認された。
- 3) 第 2 回技術認定（小児外科領域）審査結果が報告され、合格者 3 名が承認された。

5. 新委員会設立について

北野正剛理事長よりセキュリティをあげた動画サイトを学会で目的に応じて使用するため E ラーニング検討委員会を設立することが提議された。また、大貫恭正理事が委員長に就任するこ

とが提議され、承認された。

6. 3 回欠席評議員の取扱いについて

北野正剛理事長より総会に 3 回欠席した評議員より延長希望 75 名、評議員辞任 13 名の連絡があったことが報告された。8 月 2 日に開催される臨時評議員会と 10 月の総会どちらかに参加することで任期延長を認めることとなった。

7. その他

北野正剛理事長より、現在の技術認定は厚労省の認めている専門医制度ではないため、専門医制度検討委員会を設立することが提議され、協議された。技術認定制度は技術指導医を認定していること、消化器外科学会の専門医制度との関係や方向性を検討するため、技術認定制度委員会とは別に渡邊昌彦理事を委員長とする専門医制度検討委員会を設立することとなった。

8. 編集委員会

北野正剛主幹より、委員会構成が提示された。

9. 倫理・渉外委員会

小澤壯治委員長より、委員会構成が提示された。

10. 総務委員会報告

伊熊健一郎委員長より、「禁煙宣言」原案が提示され、協議された。技術認定制度試験会場を委員会会場とするなど、若干の修正を加え承認された。また、本学会ホームページ及び総会会場に掲示することとなった。

11. 教育委員会報告

黒川良望委員長より、委員会構成が提示された。また、今年度の内視鏡下結紮・縫合手技講習会について、10 回の開催を予定していることが報告された。

12. 学術委員会報告

山下裕一委員長より、委員会構成が提示された。また、2 年毎のアンケート調査について 5 月 15 日を締切りとし、4 月 9 日現在 678 施設から回答を得ていることが報告された。

13. 保険委員会報告

小西文雄委員長より、昨年度の外保連に提出された要望項目、新設 8 項目、改正 4 項目、材料 1 項目を提出したことが報告された。また、4 月から診療報酬増額となった内視鏡外科手術が示された。

14. 規約委員会報告

徳村弘実委員長より、委員会にて新定款について審議する予定であることが報告された。

15. 国際委員会報告

万代恭嗣委員長より第 23 回総会にて国際名誉会員 3 名より記念講演いただく予定であることが報告された。また、国際名誉会員授与式についてはメダルを進呈する予定であることが報告された。

また、IFSES 報告として、2014 年は 6 月頃パリで開催されること、Secretary/Treasure に Dr.Michael Li が就任したことが報告された。

16. 広報委員会報告

出沢 明委員長よりニュースレター 3 号を発刊したことが報告された。

また、「がん@魅せ技」サイトと「第 44 回万国外国科学会」よりホームページへのリンク依頼があったことが報告された。また、ホームページへの企業のバナー広告を募っていることが報告された。

17. ガイドライン委員会報告

坂井義治委員長より、委員会構成が提示された。

18. 第三者評価委員会報告

森川康英委員長より、前回理事会での報告以降、公的機関からの要請がなかったことが報告された。

19. メディカル・チーム委員会報告

渡邊昌彦委員長より、マニュアル及びガイドラインがまもなく完成されることが報告された。

20. 医工学連携委員会報告

昨年の「日本医工ものづくりコモンズ」以降は進行がないことが報告された。

21. 技術認定制度委員会報告

松田公志委員長より以下の通り報告された。

- 1) 各領域の認定制度実施状況、準備状況について報告された。
- 2) 認定制度規則「第 26 条資格の更新条件」,「第 27 条資格更新書類」が変更されたことが報告され、承認された。
- 3) 技術認定制度細則については 10 月に開催される理事会に諮る予定であることが報告された。
- 4) 外国人の技術認定制度についての取り決めを作成していることが報告され、10 月に開催される理事会にて諮る予定であることが報告された。

また、小西文雄技術審査委員長より消化器・一般外科領域の合格率が低かった理由として、指導医を認定する方向が明確になってきたこと、コンセンサスミーティングを開催することにより厳しい意見が出ることが報告された。また、更新を行わなかった認定者にはビデオ審査を行うことで今回に限り更新を認めることが報告された。

22. 評議員選考委員会報告

若林 剛委員長が欠席のため、北野正剛理事長より委員会構成が提示された。

23. 大上賞選考委員会報告

土屋了介委員長より委員会構成が提示された。

24. 伊藤賞選考委員会報告

馬場志郎委員長より委員会構成が提示された。

25. 日本医学会について

北野正剛理事長（日本医学会評議員）より日本医学会役員選挙結果について報告された。また、日本医学会連絡委員として松本純夫理事が推挙され、承認された。

26. 第 23 回総会準備状況報告

森川康英会長より準備状況が報告された。

会 長： 森川康英（慶應義塾大学医学部小児外科）

日 程： 2010 年 10 月 18 日（月）～20 日（水）

会 場： パシフィコ横浜

テーマ： 未来を拓く内視鏡外科—異端と先導—

※コンピュータ外科学会と合同セッションが企画されている。

27. 第 24 回総会準備状況報告

総会幹事より準備状況が報告された。

会長： 星合 昊（近畿大学）

日程： 2011 年 12 月 6 日（火）～8（木）

会場： 大阪国際会議場，リーガロイヤルホテル